



## 2. 地域の自然や文化財を活用した地域の魅力の発掘と情報発信事業

### (1) 城山自然発見ウォーク (担当: 鹿児島県立博物館)

#### ① 植物編「西郷どんが守った自然の宝」

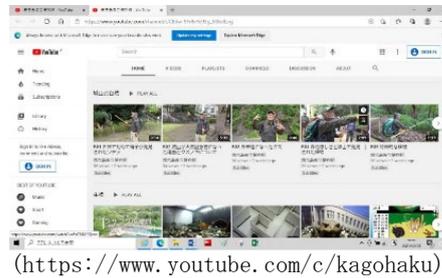
11月1日(日), 講師: 文化庁文化財第二課調査員 寺田仁志氏, 参加20人

#### ② 地質編「城山は鹿児島城～城山の地形・地質を知りつくした城造り～」

11月1日(日), 講師: 鹿児島大学名誉教授 大木公彦氏, 参加20人

#### ③ 動画コンテンツによる情報発信

城山自然発見ウォークの様子や講師による解説を, 鹿児島県立博物館のYouTube コーナーで公開した。観察地点ごとに5分程度のコンテンツにまとめ, 内容を把握できるよう工夫した。



(<https://www.youtube.com/c/kagohaku>)



2-(1)-①



2-(1)-②



2-(2)

### (2) フィールドワーク「鹿児島(鶴丸)城跡を歩く」(担当: 鹿児島市立美術館)

11月15日(日), 講師: 鹿児島大学准教授 小林善仁氏, 参加20人

#### 小括

専門家と一緒に歩きながら地域住民の方々が地域について改めて学ぶことを目的に実施した。自然史が専門の博物館では植物と地質を, 美術館では所蔵する城下絵図をテーマとし, 異なる視点から魅力を伝えることができ, アンケートでは「歩きながら見る風景がよりディープになった」「近くにこんないい場所があったとは」「新たな発見や気づきがあった」などの感想が寄せられた。現地で解説を受けることで理解が進み, 参加者の満足に繋がるとともに, 定期的な実施を望む声が多く, 今後の活動に有意義な意見を収集できた。

## 3. 多様な対象者のための学習講座の実施

### (1) ミニコンサート (担当: 宝山ホール・鹿児島県立図書館)

#### ① 「クラシックギターのデュオコンサート」&城山に響け高校生のうた声

10月24日(土), 会場: 黎明館前庭, 参加130人

#### ② 「ピアノとハープによるコンサート」

11月3日(火), 会場: かがしま近代文学館, 参加61人

#### ③ 「天吹演奏会」

12月12日(土), 会場: 鹿児島県立図書館, 参加67人

### (2) ワークショップ「江戸と令和をつなぐ地図」(担当: 黎明館)

10月25日(日), 講師: アートコーディネーター 四元朝子氏, 参加20人



3-(1)-①



3-(1)-②



3-(1)-③

#### 小括

ミニコンサートについては, 音楽に興味・関心が高い鑑賞対象者等を博物館や図書館へ誘客することに繋がると同時に, 博物館では自由参加としたことで, 歴史などのファン層にも音楽に触れる機会を提供することができた。ワークショップでは, 街歩きで参加者が発見した景色を, 写真とコメントで城下絵図にプロットした地図を製作して博物館内に展示し, 多くの来館者にも紹介し, 好評であった。また, アンケートでは, 「博物館で聴く音楽は, 通常は中々体験できないすばらしい体験」「展示できてうれしい」など, 文化ゾーンで連携した取り組みや体験的な内容が好評であり, 要望が強いことも分かった。一方で, 領域横断的な歴史・文化の楽しみ方や, 参加者が主体的に学ぶ機会の提供等を, 文化ゾーンが連携しながら今後, どのように継続的に提供していけるかが今後の課題である。



3-(2)

## 4. 成果物

- ① 秋の文化ゾーンフェスタチラシ
- ② 「みんなのかごしま文化ゾーンまなブック」広報チラシ
- ③ 「みんなのかごしま文化ゾーンまなブック」
- ④ 「まなびのワークシート」
- ⑤ 見どころシール
- ⑥ 缶バッジ
- ⑦ バッグ
- ⑧ スタンプ